

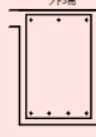
## 梁拾いにおける「外端」「中央」「内端」の判断

梁拾いにおいては、外端・中央・内端を自動判断してリストから情報を取得しています。  
その根拠について説明します。

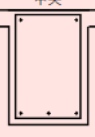
部位	記号	階S	階E	メモ
6	1	2	3	

断面情報

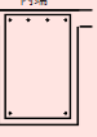
外端



中央



内端

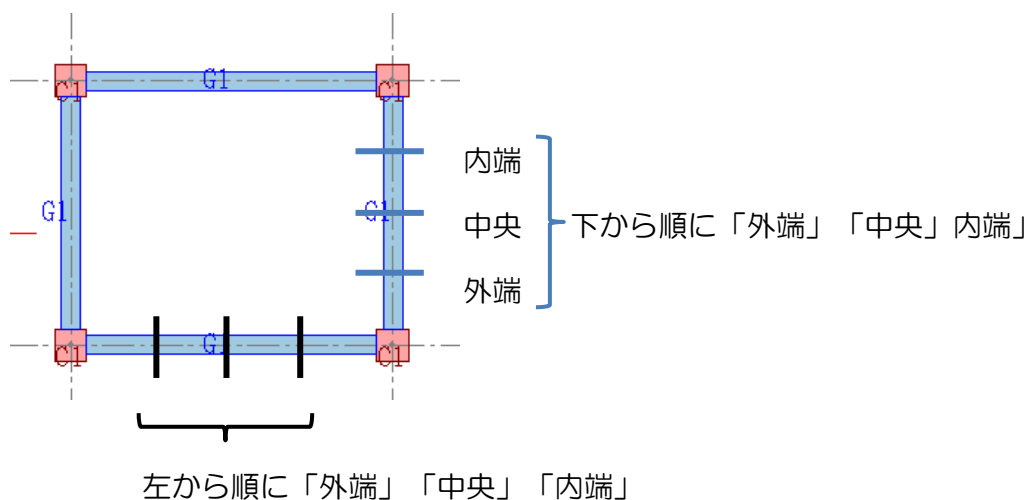


B×D 350 × 650 350 × 650 350 × 650

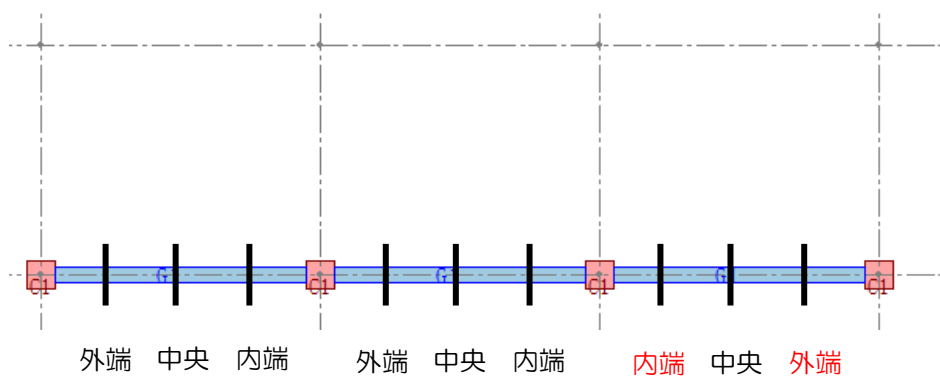
鉄筋情報

主筋1	主筋2
径 22	
	外端 中央 内端
上端 1段	3 2 4
2段	
下端 2段	
1段	4 3 2

### 1. 単独梁の場合



### 2. 連続梁の場合

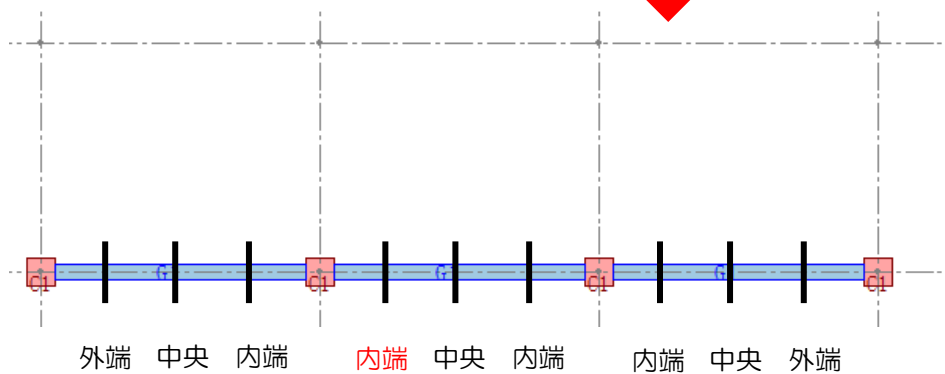
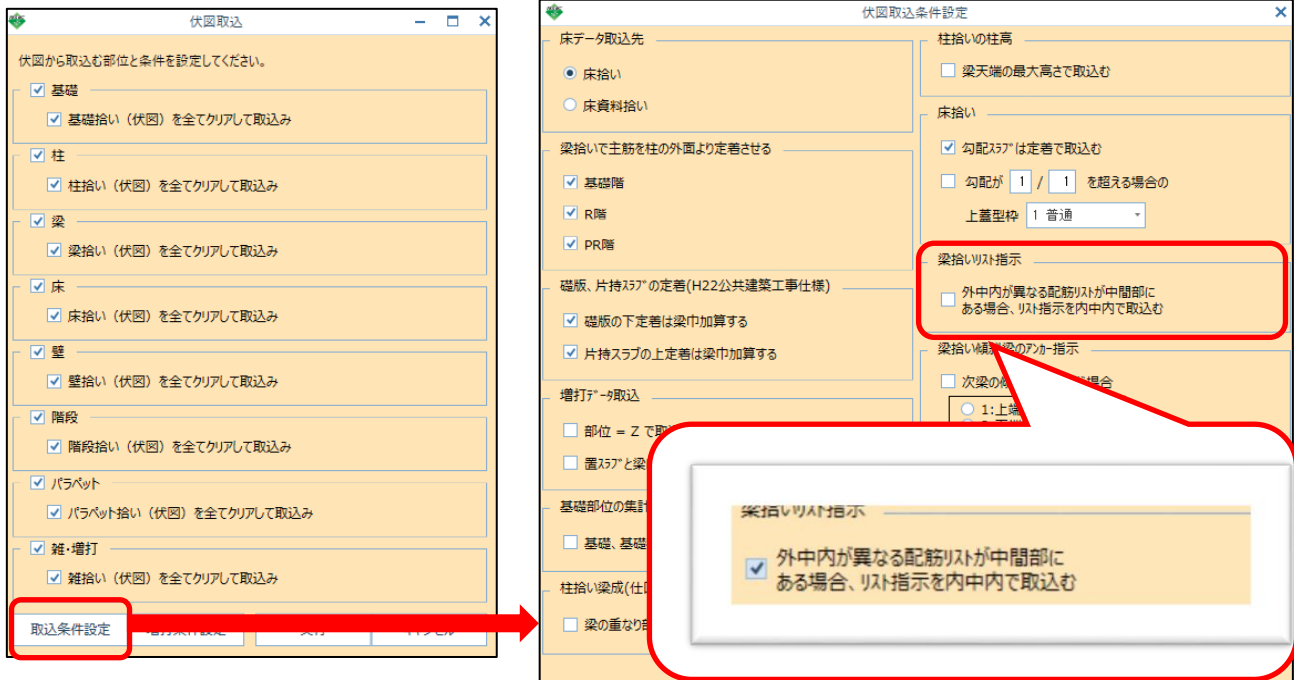


左から順に「外端」「中央」「内端」・・・最後の梁だけが「内端」「中央」「外端」となる

### 3. 「外端」「中央」「内端」の判断を変更する方法

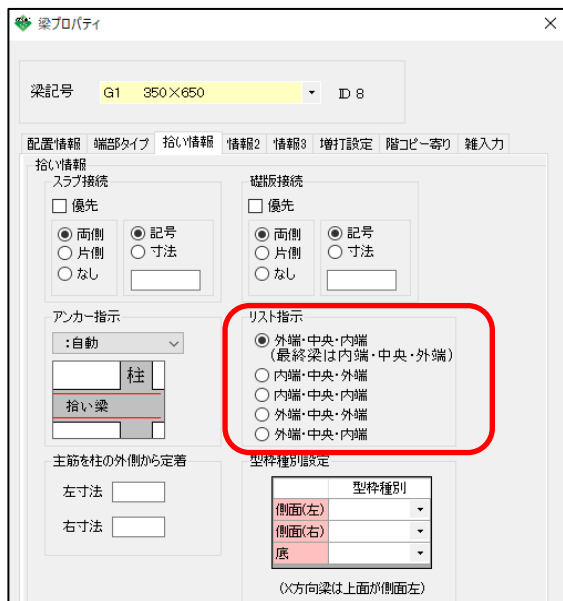
#### ① 伏図取込時に指定する方法

伏図取込時に「取込条件設定」画面で指示することにより、中間梁の配筋を「内端」「中央」「内端」に変更して取り込むことができます。



## ②梁ごとにプロパティで設定する方法

「拾い情報」タブにある「リスト指示」で梁ごとに個別に変更することができます。



※このプロパティで設定した内容が、上記①の「伏図取込条件設定」で指示した内容よりも優先されます。